

特集

特集

伊豆の未来を繋ぐ人

私の旧姓は『伊豆』です!

割烹の宿 大観荘 若女将
やま だ ふ み こ
山田 芙実子さん

貸切風呂が新たな魅力に



見た目も鮮やかな
創作和フレンチ



朝食



Please follow me!



Instagram



ホームページ



〒413-0304
静岡県賀茂郡東伊豆町白田204
TEL.0557-23-0432
MAIL.
taikanso@ymail.plata.or.jp

1988年、大阪生まれの福岡育ち。京都の大学時代、共通の知り合いの紹介で、当時、一流料亭で修行中であった大祐さん(現社長)と知り合ったとか。芙実子さんは大学卒業後に福岡に帰郷して就職。大祐さんは伊豆に戻り様々な修行に入り、一時遠距離恋愛になりますが、2012年に結婚。長男、長女、次男と三人の子供にも恵まれ、子育てをしながら、若女将としての仕事をこなすように。

大観荘は現社長で3代目。1日6組限定で、ゆったりとして頂きたい拘りからお子様はお断りしている宿で、お一人様のお客さんも多いといひます。社長のお父様も同様に京都の一流料亭で修行されていた事もあり、地元の厳選素材を活かし、親子で創作和フレンチの腕をふるわれています。

若女将のやりがいやを伺うと、ご年配の方、「いつもの部屋で…」と予約されるリピーターが多い事もあり、「本当の孫だと思っているから」「あなたに会いにまた来るわ」と声かけて頂け

ることが、とても嬉しいと話します。大観荘の魅力は料理の他に「人」という事がよく伝わりました。今回の取材で一番驚いたのは、芙実子さんの旧姓が「伊豆」であったこと。福岡にいる時は伊豆半島の存在を知らなかったそうです。また、義母である女将は京都出身で、やはり京都で修業中のお父様と知り合った…という共通点もご縁を感じるエピソードでした。今後の夢などを伺うと、「現在、補助金などを活用し、貸切風呂のリフォームをしています。今後は、宿泊だけでなく日帰り入浴などもして頂き、地域の方々にもご利用頂けるようにしたいと思っています」とニコリ。若女将のブログを覗かせて頂くと、現在も、ミニ会席などのランチ営業もされていて、社長の大祐氏は自家製マーマレードのパウンドケーキ、夏みかんマーマレード、手作りにんじんドレッシングなど、創作料理の傍ら、商品開発もされ好評のようです。今後も楽しみなお宿です。

朝は海、昼は山へ 土地の産物を産業に

WILD WEST 代表
せき はん と
関 隼人さん

2



漁師生活も
楽しんでいる
とのこと。

1983年、神奈川県川崎市のお生まれ。若い頃は東京で音楽活動をしていましたが、20代後半の頃に事故に遭い、その道を断念しなければいけない状況となります。そこで、全く違った環境に身を置いて自己再生を図ろうと、自然豊かな沖縄、西表島などに赴き、元々好きだった釣りや、猟を行っていた人の教えで、猪などを捕る山の猟を経験します。伊豆へは以前から行き来していた事もあり、山も海もある自然豊かな松崎町に2017年に移住。今まで趣味で行っていたものを仕事とすべく、2隻の船も購入、地元漁業組合にも入り漁を行い、山の猟についても、2022年に解体処理場をオープンさせました。現在は、朝は海に出て漁を行い、昼は山に入り罠にかかった猪や鹿が入れば加工し、フレンチやイタリアンのレストラン、そして、自ら営業して東京の居酒屋にも卸しているといひます。ジビエを高級店などだけでなく、居酒屋にも卸している理由を問うと、一部の方々だけでなく広く一

般の人にも食べてほしい、鹿や猪も意外とおいしいんだと広まってほしい…。また、松崎のジビエは、自然薯などを食べていて傾斜地で生活している事もあり、肉質が良く、その獲物を、スピード感をもってさばき、血抜き等にも拘りをもっていただけに自信があると話します。今後の夢は、松崎町のジビエをブランド化すること。松崎町は田舎で、一見自然以外に何も無いように思えますが、実はそれが豊かである事に気が付いてほしい…土地の産物が「産業」として成立すれば、地域が潤い、やがては雇用も生み出す事にもなる…私自身もっと若い人を雇用できるようになりたいですね…と目を輝かせます。2019年に結婚、今年の6月には男の子、女の子の双子が誕生されました。父として、更に頑張ろう!というタイミングでの取材となりました。

Please follow me!



Instagram

WILD WEST
関 隼人

〒410-3626
静岡県賀茂郡松崎町那賀189-8
TEL.080-4219-1044

ふるさと納税サイトでも紹介されています。



ジビエ肉は、松崎町の

